

「鶯の囀りといふしらべ」

春鶯囀を観る、聴く

『枕草子』に「しらべは うぐひすのさへづりといふ しらべ」と記される「春鶯囀」は、『源氏物語』にも源氏の君がその一部分を見事に舞う場面があり、名曲として知られています。「遊声」「序」「颯踏」「入破」「鳥声」「急声」の6楽章からなるこの曲は、管絃で演奏すると1時間を越え、雅楽に四曲しかない「四箇之大曲」の一つでもあります。今回の演奏会では、新春を寿ぎ「颯踏」「入破」の部分を舞楽で上演し、管絃にて「春鶯囀一具」を省略せずに演奏いたします。春の鶯の囀りを聞いた唐の皇帝が作らせたと伝えられる「春鶯囀」。端正に構成された美しい調べをどうぞ堪能ください。

舞楽 春鶯囀 (颯踏、入破)

管絃 春鶯囀一具 (遊声、序、颯踏、入破、鳥声、急声)

2018 1/6 (土) 午後2時開演 (午後1時半開場)

四谷区民ホール チケット 前売3,000円 当日3,500円 (全席自由席)
(四谷区民センター9階 地下鉄丸の内線新宿御苑前駅下車徒歩6分)

- 枚数、氏名、連絡先(電話・ファクス番号)を明記の上、以下の方法でお申し込みください。後ほど御連絡いたしますので御確認ください。
Fax: 03-5269-2011 (伶楽舎) *ファクスのみの取り扱い(1/5、17:00まで)
Eメール: ticket0106@reigakusha.com (1/4、17:00まで)
- 東京コンサートのHPから予約してセブンイレブンでチケットを受け取ることもできます。
webチケット: <http://www.tokyo-concerts.co.jp> より申し込み
電話予約: 03-3200-9755(10:00~18:00/土日祝休み)
- e+(イープラス) <http://eee.eplus.co.jp/>

チケット発売開始 11/1(水)

助成: 芸術文化振興基金



伶倫楽遊

音楽監督 芝祐靖
企画・主催 伶楽舎

伶楽舎1985年に発足した雅楽演奏団体。音楽監督・芝祐靖。現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器、現代作品の演奏等、幅広い活動を展開。国内各地の他、米国、欧州諸都市で公演。2002年中島健康音楽賞特別賞受賞。2017年佐治敬三賞受賞

石川高、岩亀裕子、伊崎善之、北村茉莉子、小林勝幸、五月女愛、笹本武志、野護元、鈴木絵理、田口和美、田島和枝、田中康真、谷内信一、田淵勝彦、角田真美、東野珠実、中村かほる、中村華子、中村仁美、野田美香、日比和子、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、八百谷啓、八木千暁、荒川明英、村岡健一郎、本橋文